

西柘植小 学校だより

令和8年9月1日(火)

伊賀市立西柘植小学校 No.14

伊賀市新堂160番地

<http://school.iga.ed.jp/nishitsuge-e/>



㊦ここにこあいさつ・㊧しっかりべんきょう・㊨ながるなかま・㊩けんきいっぱい、えがおいっぱい

全国学力・学習状況調査の結果より②



○児童質問紙調査結果

6年生児童の生活習慣や学習習慣・環境等に関する質問紙調査も行われました。

【全国と比べて肯定回答の割合が高い質問：(○)、肯定回答の割合が低い質問：(▲)】(主なもの)

『生活や自分自身について』

- 毎日、朝食を食べている。 ○毎日、同じくらいの時刻に起きている。
- 学校の勉強や悩み事について、家族と話をしている。
- 将来の夢や目標をもっている。 ○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- 学校生活をより良くするために学級で話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めている。
- 学級での話し合いを生かして、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。
- ▲わからないことや、くわしく知りたいことがあったときには、自分で学び方を考え、工夫している。



『学習について』

- 国語の勉強は得意である。
- 英語の勉強は、得意である。好きである。
- 国語の解答を文章で書く問題では、最後まで解答を書こうと努力した。
- 算数で言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題では、最後まで解答を書こうと努力した。
- ▲算数の勉強は得意である。好きである。



調査から、生活や自分自身について、保護者の皆様が子どもたちの基本的な生活習慣の定着に配慮をいただいていることがわかりました。より良い生活習慣は、学力の向上につながります。

また、6年生の子どもたちが将来の夢や目標をもち、学級で話し合い活動を行い、いじめは絶対にダメと思えるのは、キャリア学習や人権学習の成果と思われます。その一方で、「自分で学び方を考え、工夫している」と答えた児童が少なかったです。自ら学ぼうとする意欲をさらに育てていきます。

学習面では、国語や英語の勉強が得意と答えた児童が多かったのに対し、算数が得意・好きと答えた児童が少なかったです。「なぜ、そう考えたのか」「どうやって、その答えを導き出したのか」など、考える過程を引き続き大事にすることで、「楽しくよくわかる」授業づくりをめざします。

【お知らせ】 更生保護女性の会伊賀支部様から、タオル・折り紙・ウェットティッシュをいただきました。学校で有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

